

## 第 3 回 JRRN 河川環境ミニ講座

- 1) 講演:環境流量からみえるアジアの風土性
- 2) 解説:“河川環境再生の手引き”について



日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN)は、河川環境の再生、保全に関して国内外の河川環境に関する取り組み、研究等を紹介するために河川環境ミニ講座を開催しております。今回は、「河川環境再生の手引き Vol.1」(アジア河川・流域再生ネットワーク(ARRN)発行)について解説します。また、手引き作成に関わられた筑波大学 白川先生を講師として招き、「環境流量からみえるアジアの風土性(仮)」について講演をしていただきます。 ※当日は、参加者の方へ、「河川環境再生の手引き Vol.1」をお渡します

○開催日時 : 平成21年 5月13日(水) 15:30~17:30

- ◆講演:環境流量からみえるアジアの風土性 白川講師(筑波大学) 15:30~16:30
- ◆解説:“河川環境再生の手引き”について JRRN 事務局 16:30~16:50
- ◆意見交換 16:50~17:30

○開催場所 : 財団法人リバーフロント整備センター会議室(A、B 会議室)

(東京都千代田区一番町 8 番地 一番町 FS ビル 3 階)

○参加費 : 無 料

○定 員 : 25 名(先着順)

○主 催 : 日本河川・流域再生ネットワーク(JRRN)

○お問合せ : (財)リバーフロント整備センター 企画グループ 沼田(E-mail:info@a-rr.net Tel:03-3265-7121)

【参加申込み】 ※Eメール、もしくは FAXにて受け付けます

申込先: 日本河川・流域再生ネットワーク事務局 (E-mail: info@a-rr.net FAX:03-3265-7456 )

氏名(ふりがな)	JRRN 会員・非会員 (いずれかに○)		
所 属			
連絡先	自宅 所属先 (いずれかに○)		
	住所: 〒	—	
	Tel.:	Fax.:	E-mail:

## ～講演『環境流量からみえるアジアの風土性』～

川の流量は生物や物理環境に大きな影響を及ぼす要素ですが、川の形や水質の問題に比べ、あまり注目されてきませんでした。取水による流量減少やダムによる流量操作のもたらすインパクトをできるだけ緩和しようとする対策が環境流量の確保です。自然な状態では川の流量は時間とともに大きく変動し、川の環境はその変動に対応してかたちづくられています。場所によって異なる変動こそが川ごとの環境の個性を生んでいるのです。このことは、アジアモンスーン域の川に顕著な特徴でもあります。変動と攪乱をキーワードに、環境流量の概念とその設定手法を紹介し、さらにアジアの川と文明の関わりについて論じます。

## ～講師プロフィール～

### ■ 白川 直樹

- 筑波大学システム情報工学研究科 講師
- ARRN 技術委員(日本)
- 東京大学工学部土木工学科卒業、同大学院修了、同助手を経て現職
- 研究テーマは環境流量、水文統計、経済評価など
- 栃木県出身
- 近著：  
「環境流量の実現と発展に向けて」  
(岩波書店『科学』2009年3月号)  
『川の百科事典』(丸善, 分担執筆)

